

# 第34回全道自治体職員等女子バレーボール選手権 全道優勝大会 in 帯広

## 大会速報



第7号 2012. 7. 15 発行: 帯広市役所労働組合連合会 フードバレーとかち

帯広市開拓130年、市制施行80年記念後援事業

### 激戦 準決勝！！

準決勝 A-3		
美唄市職労	0	2
	$\begin{pmatrix} 8-2 & 1 \\ 8-2 & 1 \end{pmatrix}$	
		帯広市労連



準決勝第1試合お互いのエースが火花を散らした。美唄のエース3番安成が果敢にアタックし得点を稼ぐが帯広のエース2番鳴海のスパイクが試合の1/3の得点を取り圧倒的な決定力を見せつける。クイック、フェイント等様々なテクニックプレーの帯広に対し、チームワークで守備を固める美唄が対抗するが帯広の決定力が勝る。後半帯広の移動攻撃が面白いように決まりだし美唄の守備を崩した帯広が総合力の高さをみせて勝利した。



準決勝 B-3		
札幌市職連	2	0
	$\begin{pmatrix} 21-5 \\ 21-8 \end{pmatrix}$	
		苫小牧市職労

札幌の一方的な試合運びで粘る苫小牧も力及ばず、準決勝ではあるが大きな格の違いを見せつけた。8番角田、10番中3番堀部のアタックの成功の陰には7番今里の正確なトス回しがカギとなっている。また、14番川村、12番清水のサービスエースでの得点が2セット合わせて9点を数えた。

# ☆決勝を制したのは札幌市職連☆

## 準優勝 帯広市労連

決勝戦 A-5		
帯広市労連	0	札幌市職連
	$\left( \begin{array}{l} 10 - 21 \\ 18 - 21 \end{array} \right)$	

2年前と同じとなった決勝戦、両チームともここまでストレートで勝ち上がってきた。

札幌が序盤から強いサーブで帯広のレシーブを崩す展開で圧倒し10対21で第1セットを取る。第2セットも札幌の勢いは止まらず多彩なコンビネーション攻撃を展開。

帯広も繋ぐバレーで対抗し9番河瀬、2番鳴海のスパイクも決まりだし15対16と点差まで詰め寄るが札幌8番角田のサービスエースなどで15対20と突き放し、最後は札幌3番堀部のスパイクで優勝を決めた。

札幌市職連は2大会連続の全国大会出場を手にし、帯広は2年前の雪辱を果たすことはできなかった。

